

調理用品メーカー直伝！ 夏本番で実践したいマグボトルのお手入れ方法と長持ちのコツ

「食卓からココロ豊かに」をミッションに掲げ、調理用品の企画・開発・販売を行う和平フレイズ株式会社（営業本部：東京都荒川区 代表取締役社長：林田雅彦）より、夏本番で使用頻度の高いマグボトルのお手入れ方法と長持ちさせるコツをご紹介します。上手にお手入れすることで、より清潔で快適に使って頂くことができます。

一口にマグボトルと言っても、大きく分けると2種あり、形状によって異なる特徴があります。



2つは飲み口に違いがありますが、共に「※真空断熱構造」です。保温・保冷の両方に対応します。飲み頃温度をキープできるので、オフィスをはじめとして、お出かけの際にも便利です。※丈夫で熱が逃げにくいステンレスの2重構造

①はワンタッチ栓マグボトルで、片手で飲み口を開閉しやすいです。

両手を使う必要がないので、スポーツやドライブにおすすめです。

②は、蓋を外せばタンブラーにもなります。本体の口が広く、お手入れしやすい設計です。

マグボトルのお手入れ方法をご紹介します！ ～本体、キャップ、パッキン～



キャップ

本体



キャップ (左) パッキン (右)



イメージ写真

※パッキン写真は一般的なもので、実際の形状とは異なる場合があります。

基本のお手入れ方法

食器用中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジまたはブラシでよく洗い、水気を拭き取り十分に乾燥させてください（イメージ写真参照）

※清潔に使用して頂くために、ご使用後はその日のうちにお手入れをしてください。

パッキンのお手入れ法

つけ置き洗い、塩素系・酸素系漂白剤が使用できます（30分を目安に）

※お手入れ後は、各パッキンを確実に取り付けましょう。漏れの原因になります。

本体/キャップの汚れや臭いが気になる場合

以下の方法を守り、酸素系漂白剤を本体に入れ、キャップを取り付けずに約30分放置後、よく洗ってください。

●つけ置き洗いはしないでください→隙間から水が浸入し、腐食（さび）や故障、保温・保冷不良の原因になります

●塩素系漂白剤を使用しないでください→腐食や故障、保温・保冷不良の原因になります

ボトル内側のお手入れQ&A

Q.斑点状の赤さびが付着している！どうしたらいい？

A.水に含まれる鉄分が付着したものです。内容容器にお湯を入れ、食酢を10%程度加えてキャップを取り付けずに約1時間放置後、よく洗ってください。

Q.ザラザラしたものが付着している！どうしたらいい？

A.水に含まれるカルシウム等が付着したものです。内容容器にお湯を入れ、クエン酸を10%程度加えてキャップを取り付けずに約3時間放置後、よく洗ってください。

お手入れ上の注意点

★お手入れはキャップを取り付けずに行うのがポイントです！

→食酢やクエン酸等を用いた場合、洗浄時に泡が出ることがあります。内圧が上がり、キャップに負荷がかかる為キャップは外しましょう。

●食器洗浄機や食器乾燥機等を使用したり、煮沸・熱湯消毒をしないでください。

→変形により漏れや保温・保冷不良の原因になります。また、塗装のはがれや変色、腐食の原因になります。

●シンナー類、クレンザー類、金属タワシ、化学ぞうきん等は使用しないでください。

→傷や塗装の剥がれ、腐食の原因になります。

●スポーツ飲料を入れた場合、ご使用後すぐにお手入れしてください。

→スポーツ飲料に含まれる塩分により腐食の原因になります。

マグボトルを長持ちさせるコツ

マグボトルを長持ちさせるコツとして、本体に入れると良くないものをご紹介します。
正しくご使用いただくことで、快適に使って頂くことができます。

①ドライアイス・炭酸飲料

キャップを閉めると内圧が上がり、キャップが開かなくなる、飲料が吹き出す、キャップが破損し飛び散る原因になります。

②牛乳・乳製品・果汁等の腐敗しやすいもの

そのまま放置した場合、腐敗や変質の原因になります。

また、飲料物からガスが発生し内圧が上がり、キャップが開かなくなる、飲料物が吹き出す、キャップが破損し飛び散る原因になります。

③みそ汁・スープ等の塩分を含んだ物

本体の容器はステンレス鋼を使用していますが、塩分による腐食の原因になります。

※食品を入れるフードジャーは、塩分を含むものを入れても問題ありません

④お茶の葉・果肉を含む飲料物

キャップの隙間に詰まり、飲料物が漏れる原因になります。



こんにちは！和平フレイズ公式キャラクターのフレイぬだわん。
これらの食材には注意して、マグボトルを長持ちさせよう！



【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

和平フレイズ株式会社

住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里6丁目60番10号 日暮里駅前中央ビル6FB室

TEL：03-3805-7534（広報専用ダイヤル） FAX：03-5604-7476

担当：木戸、河村 Mail：press@wahei.co.jp

- 各種撮影用小道具としての製品の貸出、
プレゼント企画につきましても、お気軽にお問い合わせください。